

広報
11 月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東 3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



「台湾・忠烈祠」

〈 主 な 内 容 〉

時の視点

上物原料の市況について

丸紅ペーパーリサイクル(株) 村田拓也 2~3

機密情報抹消事業

機密情報抹消事業協議会 代表幹事 大久保 薫 4~5

時の話題

製本工組との古紙関係協議会 6~8

東資協との懇談会 8~10

海外視察研修報告 山手支部 鈴木一徳 10~13

第61回清風会ゴルフコンペ開催

広報部部长 清水弘允 14

青年部親睦ゴルフコンペ開催

青年部幹事長 工藤嗣人 14

組合員のメリット 14~16

支部便り

支部長訪問「城南支部訪問」

足立支部長 赤松源裕 16~17

山手支部研修旅行会

山手支部庶務 徳永裕司 17

支部スケジュール

17~18

お知らせ

「12月会議・催事予定」「青年部からのお知らせ」

「組織変更」「古紙価格」「訃報」 18~19

会議概要〔9月・10月〕 19~25

広報誌 表紙写真募集の件 広報部 25

編集後記 広報部副部长 高橋宏明 26

広報誌掲載の広告募集について 26

広告 27~32

時の視点

上物原料の市況について

丸紅ペーパーリサイクル(株)

『上物古紙需給ならびに外部要因について』

営業部営業課長補佐 村田拓也

① 現況の上物古紙需給

日本製紙や王子製紙など製紙大手は主力商品である印刷用紙の減産を強化した。7月以降、前年同期比で7～18%減らした。消費増税後に企業が販促用のチラシやカタログを減らした影響で紙の需要が縮小した事が要因。大手各社の本格的な減産は2年ぶりとなっており、上物古紙の発生は確実に昨年対比で減少している。さらに追い打ちをかけるように、先日の大手通販会社を中心としたダイレクトメール広告縮小のニュースは、当然ながら古紙の発生にも影響を及ぼす追加要因になるだろう。

・折込広告出稿統計

	2014 年 4 月	2014 年 5 月	2014 年 6 月	2014 年 7 月	2014 年 8 月
1 世帯あたり 折込枚数(枚)	465.7 枚	468.4 枚	491.4 枚	509.5 枚	426.7 枚
前年比(%)	91.7%	97.5%	93.6%	93.2%	94.7%

(資料：(株)朝日オリコミ大阪 HP より 近畿2府4県の朝日・読売・京都・神戸新聞を対象)

・雑誌協会加盟誌 印刷証明付部数

		2013 年 4 - 6 月	2014 年 4 - 6 月	前年比
週刊少年ジャンプ	集英社	2,809,167 部	2,677,500 部	95.3%
週刊文春	文芸春秋	708,667 部	706,750 部	99.7%

(資料：一般社団法人 日本雑誌協会 HP より 発売された1号あたりの平均印刷部数)

② オフィス古紙(機密文書を含めた)の回収量増加

表1 ISO14001認定取得件数(累積数・上位5か国とその件数)											
1995年		1996年		1997年		1998年		1999年		2000年	
オランダ	74	オランダ	322	日本	713	日本	1542	日本	3015	日本	5556
イギリス	61	日本	198	イギリス	644	イギリス	921	イギリス	1492	イギリス	2534
ドイツ	35	ドイツ	166	ドイツ	352	ドイツ	651	ドイツ	962	スウェーデン	1370
デンマーク	21	オランダ	119	デンマーク	270	スイス	360	スウェーデン	851	ドイツ	1260
韓国	19	デンマーク	96	オランダ	263	オーストラリア	352	オーストラリア	708	オーストラリア	1049
2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
日本	8123	日本	10620	日本	13416	日本	19584	日本	23466	日本	22593
イギリス	3380	ドイツ	3700	イギリス	5460	中国	8862	中国	12683	中国	18842
ドイツ	2722	スペイン	3228	中国	5064	スペイン	6473	スペイン	8620	スペイン	11125
スウェーデン	2070	イギリス	2917	スペイン	4860	イギリス	6253	イタリア	7080	イタリア	9825
スペイン	2064	中国	2803	ドイツ	4144	イタリア	4785	イギリス	6055	イギリス	6070
2007年		2008年		2009年		2010年		2011年		2012年	
中国	30489	中国	39195	中国	55316	中国	69784	中国	81993	中国	91590
日本	27955	日本	35573	日本	39556	日本	34852	日本	30397	日本	27774
スペイン	13852	スペイン	16443	スペイン	16527	スペイン	18347	スペイン	17418	スペイン	19705
イタリア	12057	イタリア	12922	イタリア	14542	イタリア	17064	イタリア	16341	イタリア	19470
イギリス	7323	イギリス	9455	イギリス	10912	イギリス	14346	イギリス	15231	イギリス	15884
											ISO surveyより作成

2014 年 4 月以降、国内製紙メーカーが受け入れた機密文書の数量は昨年以上に増えたように思われる。新聞や雑誌などの情報メディア機能としての紙離れは加速する一方、オフィス古紙の発生量・回収量は増加傾向にあるのではないだろうか。古紙センターにおいても 2004 年 9 月に『雑がみ』『オフィスペーパー』を古紙の統計分類と主要銘柄に加えているが、2000 年代前半で国内の企業活動に大きく影響を及ぼす法律等を施行したことがその一因ではないかと思われる。その代表例が **ISO14001 やエコアクション 21** の取得を目指す企業が 1997 年より 2009 年まで毎年増え続けた。また、2005 年 4 月に**個人情報保護法**が施行。翌 2006 年 5 月には、企業の不正行為の防止と競争力・収益力の向上をコーポレート・

ガバナンス（企業統治）の考えに基づき**会社法**が施行。さらに翌 2007 年 9 月には**金融商品取引法**が施行され、財務報告に係る内部統制に関して内部統制報告書の提出を義務づけた。

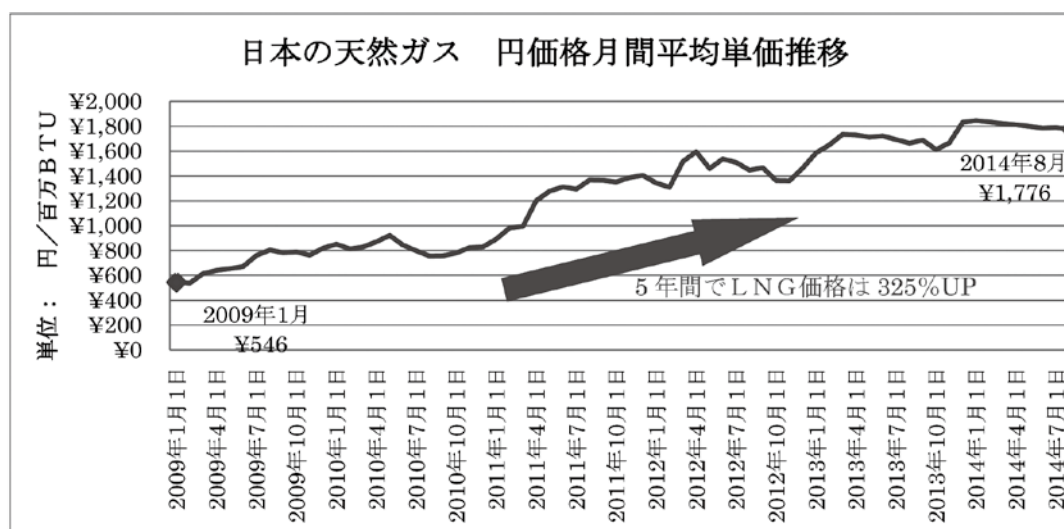
これらの 4 つの要因はオフィス内での様々な規定書類の作成とそれに伴う文書保管の需要を生み出した。大手倉庫会社でもこれらの文書保管需要をとらえ、2012 年以降トランクルーム事業への投資が増えている状況にある。文書保管の期間は内容によってまちまちであるが、財務・会計関係文書については一般的に 7 年保管が多い。今年は上述の金融商品取引法が施行されてちょうど 7 年目の節目を迎え、多くの文書保管が廃棄・溶解処理された元年ではないかとも推察することもできる。今後も毎年 4 - 6 月にかけて、文書保管の期限切れしたオフィス古紙の堅調な発生が期待できるだろう。一方で、文書管理電子化の技術も進んでいるが、実際は文書管理規格が未だ不十分であり、技術的な十分条件について、共通の定めがないとも言われている。その一例としては、国税関係書類の電子化保存の規則が厳しく、依然として文書での保存も併用しているケースが大半である。

③ 輸入紙トイレットペーパーの増加

家庭紙製品の輸入紙といえばティッシュが大半を占めていたが、2014 年 8 月期に入り急ブレーキがかかり 2 年ぶりの前年比割れとなったが、年間累計ではまだ昨対比では 55% 超の伸びとなっている。一方で注目したいのが、トイレットペーパーの輸入量で 2014 年 3 月以降 6 ヶ月連続の増加しており、年間累計では昨対比で 20% 増となっている。輸入紙はパルプものの主体であり、国内トイレットペーパーは約 60% のシェアが古紙ものであることから、今後も国内トイレットマーケットに大きな影響はないだろう。

④ 燃料価格の上昇

燃料価格は東日本大震災の影響もあり、古紙価格の値上がり以上にここ数年上昇してきている。富士地区家庭紙メーカーの燃料として一般的に使用されているガスについて注目してみたい。2010 年まではヨーロッパとほとんど同じだった日本の LNG 価格は震災後 80% 以上も上がり、アメリカの価格の約 4 倍にまで上昇した。しかし、足元では円安局面であるものの、中国経済の減速懸念を背景に夏場以降、値下がりしている。昨年同時期は価格上昇局面にあったが、今はその逆といえる。ちなみに、2009 年 1 月のセント・模造は静岡工場着 17 - 18 円 / kg であったが、2014 年 10 月現在は同着値で 19 - 20 円 / kg となっており、LNG の上昇率 (325%) に比べれば古紙の上昇率 (11%) は微増に留まっているといえよう。国内家庭紙メーカーも原料コストを抑えること以上に、燃料コスト削減のための企業努力が求められるだろう。



機密情報抹消事業

機密情報抹消事業協議会 代表幹事 大久保 薫

最近、大手通信教育事業者による、個人情報の漏えい事件が大々的なニュースとして取り上げられています。誤廃棄、誤漏洩等も増えており、このような状況を背景に、排出者の機密情報の取扱い、機密抹消に対するニーズは、ますます多様化、高度化してくることが予想されます。

そもそも機密文書とは、排出者がその取扱いを「機密」として定めた文書であり、日常的に顧客情報、人事情報ははじめとする個人情報、社外秘文書、法令規程文書、或いは行政文書など、多種多様な機密文書を排出しています。例え、それがスーパーのチラシ 1 枚であっても、排出者がそれを「機密」扱いの文書と定めれば、それは機密文書といえます。

機密文書処理事業は、1990年代後半から少しずつ増え始め、2003年の個人情報保護法が制定されたのをきっかけに、機密文書の管理と安全な処理への社会的関心が一気に高まりました。その後、情報セキュリティの管理策や運用をテーマとしたISO27001やプライバシーマークの普及、グリーン購入法において、機密文書処理が役務の分野へ追加されたことなどを経て、機密文書処理市場が形成され、今日に至ります。

機密文書処理市場は、機密文書処理のみを行う専門業者だけでなく、廃棄物理業者、古紙問屋、資源回収業者、倉庫会社、運送会社、製紙会社など、多種多様な業種の方が、本業にプラスアルファのサービスとして、この事業を手掛けてきました。よって、属する業種が様々に異なる機密文書処理会社は、それぞれの関わりの中で事業を展開しており、こうした機密抹消に携わるすべての事業者が参加できる機密文書処理の業界団体は現時点で

は存在せず、基準も曖昧なまま、それぞれが機密文書処理会社として、事業をしている状態です。また、企業や行政機関の保有する機密情報は、文書等の紙媒体のみならず、コンピューターのハードディスク、CD・DVDなど、さまざまな素材の媒体に記録されています。排出に応じて、機密情報として扱うものの違いや、記録媒体が異なることもあって、その取扱い基準は一定ではなく、又、一定にすることも困難です。

機密情報の抹消処理事業者は、二つの要件を満たす必要があります。一つは、セキュリティの確保です。機密情報は、許可された者以外の目に触れることなく、厳正に、確実に、機密扱いとして抹消される必要があります。もう一つは、資源の循環です。どのような記録媒体であっても、可能な限り二次原料として再利用していくことは、循環型社会の形成という社会的要請を満たす上で重要な要件です。

このような状況の中、「適正な処理」とは何か？適正な処理といえる「機密文書処理のあるべき姿」を指し示す必要があるのではないかと？健全な機密文書処理を行う、機密抹消の市場を形成していくためには、機密情報の抹消事業に携わる、すべての事業者が遵守すべき最低限の規範やルールが必要ではないか？という問題意識をもち、約3年間、公益財団法人古紙再生促進センターのもとで、通常の古紙処理とは一線を画した、「機密文書処理」としての取扱いを定めたガイドラインの策定に、携わって参りました。

そして、本年2月、公益財団法人古紙再生促進センターは、紙媒体に記録された機密情報の安全な抹消と資源の循環という観点で、処理業者のための「リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン」を策定しました。このガイドラインは、セキュリティの確保と紙資源の循環という二つの原則を

基本とし、機密文書処理の手続きを規定したものです。今後は、収集運搬、移動式裁断、定置式破碎、溶解などすべての機密抹消に関わる業者を対象に、そして機密文書を排出する企業や行政機関に対してもこのガイドラインを普及し、セキュリティとリサイクルを両立させた適正処理をすすめる、健全な市場を拡大させていく必要があります。

このたび7月1日に発足しました機密情報抹消事業協議会は、セキュリティとリサイクルを両立した機密文書処理の「あるべき姿」を指し示していく事、機密抹消事業に携わる処理業者の一定の規範を示した、この「リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン」を普及する事、そして、事業者・処理業者にガイドラインのレベルを維持・遵守し続けてもらう事を活動の主軸とし、機密抹消の業界団体の礎として発足致しました。そして機密抹消に関する情報収集と提供、国内外の関係機関との情報交換などを通じて、利害関係を超越、信頼される機密文書処理市場の形成を目標とするものです。さらには、このガイドラインの対象とする記録媒体を拡大させ、情報媒体全般に対する機密抹消の業界団体として、市場をリードしていきたいと思っています。

協議会会員は、正会員、賛助会員、ユーザー会員の3つの会員で構成します。

正会員は、機密抹消事業を業とする事業者が対象です。収集運搬から移動式裁断・定置式破碎・溶解という機密抹消処理一連の流れの業務に携わる、どの事業者であっても参加できます。もちろん、機密抹消事業を行う事業者の主たる業種も問いません。但し、一つだけ入会に条件を設けております。この協議会への入会の唯一の条件は、ガイドラインに掲げる処理のレベルを維持し、それを遵守してもらうことです。よって、入会においては、ガイドラインの遵守を「自己宣言」できる

ことを条件とし、「宣誓書」を提出頂きます。「協議会の正会員、イコール、きちんとした処理を提供できる集団」として、お客様に認知頂けるようにし、かつ、正会員を増やすことによって、ガイドラインの「あるべき姿」を日本の機密文書処理のスタンダードにできるものと確信しています。

賛助会員は、協議会の趣旨に賛同する個人および法人が対象です。業界団体や公益法人などが対象になると考えられます。

ユーザー会員は、排出事業者が対象です。ガイドラインは、セキュリティとリサイクルの両立を目指したものです。排出者が処分を必要とする機密文書を資源として循環させることが重要で、排出の際の協力も必要です。また、ガイドラインを遵守した業者に委託処理することで、安全・安心を確保することができ、かつ自社の適正処理をPRすることが可能です。

最後になりますが、今後、機密抹消に対するニーズは、ますます多様化、高度化することが予想されます。我々処理業者は、襟を正し、機密文書処理のあるべき姿を守り、安全・安心な処理を提供していく責任があります。我々はこれから、この機密情報抹消事業協議会への入会が、「お客様の安心の証」となるよう、活動し続けて参ります。なお、協議会は任意の業界団体として設立しますが、早い段階での法人化を目指し、組織を発展、拡大させ、広く社会へ貢献して参りたいと思います。

機密情報抹消事業協議会の今後の活動を通じ、機密文書処理市場の健全な発展に寄与すべく会員の「志」を共にし、これから活動して参ります。よろしくお願い致します。

時の話題

製本工組との古紙関係協議会

[平成 26 年 10 月 20 日 (月) 午後 4 時 00 分～]

於) 製本会館 3 階会議室

出席者: 東京都製本工業組合 10 名

東京都製紙原料協同組合 10 名

大野理事長 挨拶 (東京都製本工業組合)

7 月は開催日が葬儀と重なって中止となり大変申し訳ありませんでした。

先週の新聞記事に雑誌古紙、段ボール古紙、新聞古紙のそれぞれの在庫を積み増しをしていると言う記事が載っていました。製本業も良くない状態で、さい落の出荷が落ちています。製紙会社は減益になっており大変な時代を迎えています。製本業と製紙原料業と連携を密接にとり今後もやっていきたいと思っております。本日はその点も含め有意義な会議にしたいので宜しくお願いします。

近藤理事長 挨拶 (東京都製紙原料協同組合)

昨年は製本工組さんの顧問であられました城所氏が、本年に入りまして同じく顧問の大野氏、牧氏がそれぞれご逝去されました事、誠に残念で心よりご冥福をお祈り申し上げます。

昨今、アベノミクスもややトーンダウンしているのか、良い話が出そうで出て来ません。特に紙の業界では古紙の発生量を見ても年々減少していて厳しい話ばかりの状況となっております。

昨日の朝日新聞の一面に出版不況を脱出する為に出版社は今後電子書籍に期待しているという調査結果が出たそうです。紙と電子が共存する事は予想しておりましたが我々業界にとってはやや寂しい感が致します。又、2020年には教科書のタ

ブレット化も決まっているようで今後の我々業界は難しいかじ取りになってくると思います。

本日はその辺の話も含め様々な情報交換をさせて頂ければ有難いと思います。



製本業界の現状

1. 書籍・雑誌

出版業界は極めて厳しい状況が続いている。

今年の 1 月から 8 月までの数字を前年同時期と比較してみると、書籍の新刊の発行点数は -0.9%、発行部数は -4.9%、発行金額は -2.4%、平均単価 +2.6%、一方雑誌の発行点数は -1.8%、部数は -5.3%、金額 -3.7%、平均単価は +1.7%となっている。

このうち特に週刊誌の下落が大きい。部数で -8.7%、金額で -8.1% (ウィークリーブック含む)。

一部のキャラクターものの爆発的なヒットやワールドカップなどのイベントも全体の底上げには繋がっていない。ひどいものは半数が返品されてしまうような状況で、出版各社はいかに無駄を無くすか、また売れ筋に資源を集中するかに知恵を絞っている。

2. 商業印刷、製本

カタログ、パンフレット、伝票などの事務用品で書店には並ばない本についての状況についてお話しします。

カタログ、パンフレットはピーク時と比較すると 5～8 % 落ちている。扱い量が少なく価格が下がっており良い状況ではない。方向性としては、デザインやデザイナーを売り込み、紙の価値を上げた捨てられないパンフレット作りを目指している。古い感覚から新しい感覚への脱皮しようとしている。

3. 紙製品

前身はノート部会で下町に多くの組合員がいる。現在、部員は 15 社でカレンダー、ノート、メモ帳、ノベルティ物を扱っている。カレンダーが中心で企業カレンダーが多い。大口の注文は早い時期に決まったが、小口については、まだまだこれからである。卓上カレンダーが増えており壁掛け用は減った。メモ帳はメーカーサイドから依頼のあった物が多く出た。単価は厳しくなってきたおり、ノート、メモ帳は減ってきている。

4. 手帳関係

年間で 9,000 万部ほど製作している。部会としては東京で 12 社、全国で 20 数社ほどである。

印刷関係から受注を受けるのが 83 %、製本だけでは 17 % である。価格については厳しい状態。紙の値上がり、材料の値上がり、流通経費等が高くなってきている。最近では品質に対する要求が高い。

毎年、手帳の製作時期が早まってきており、今年は前年より 1 ヶ月ほど早い。ぬいぐるみ等を使った特別な雑貨系の手帳は伸びているが、ビジネスや会社名入れ別製手帳、流通系の手帳は伸びていない。

古紙業界の現状

1. 古紙全般及び産業古紙に関する現況

(赤染直納部長)

全般的な市況では、製紙メーカーの生産が良くない。印刷情報用紙は前年割れで 95～96 % 程度。新聞の発行部数が減少しており新聞販売店の統廃合が増えている。チラシも減少している。

板紙メーカーは前年比で 100 % 前後だが、一部のメーカーは製品値上のため生産調整している。しかし、製品値上がなかなかうまく進まず良くない状況である。

産業古紙については、産業古紙を扱っている会社の廃業が増えており、当組合でも組合員数が 180 社を切る状況となってきた。家庭紙メーカーは原料を欲しがっているが、原料価格の修正には慎重である。トイレット・ペーパー、ティッシュ・ペーパーは、消費税増税後は若干の値上がりをしたが、もう一段の値上げには至っていない。白板製品の市況も良くない。

2. オフィス古紙の現況 (高橋委員)

オフィス古紙は産業廃棄物系の業者が回収をしている。発生は減少している。一時は機密文書系を入れると増えた時期もあったが、オフィス系を含め全体では減少している。ゴミが増えないと紙も増えてこないのが現状。

3. 返本関係 (工藤委員)

週刊誌の落ち込みが厳しい。今年 1 月～9 月までで大手出版社を除く、その他の出版社からの返品トン数は前年と比べ 93 % と落ちている。

4. 古紙回収にかかわる現況（長井集荷部長）

集荷は厳しい状態が半年以上続いている。製本・印刷業界は不調で古紙回収は相変わらず少ない状況である。

質疑応答

S－製本工組 T－東京協組

S－Q：古紙業界の取組みについて

T－A：古紙持ち去り問題についてG P Sを使用し関東商組と自治体と連携して活動している。違反者には社名を公表したり、国へ規制を強化するよう要望している。全原連が行っている、J - B R A N D の実施を徹底づけている。

T－Q：古紙の分別について。

S－A：グリーンプリンティングをもちいている。古紙を出す側がモラルを持って出すよう心掛けています。古紙業者から分別基準の要求を出してもらい古紙価格に反映したい。

S－Q：分別について書面での記述があると分かりやすいが。

T－A：古紙センターが作っている分類表がある。あまり細かい分別をして時間を要するより、担当している集荷業者と相談しながら話を進めてみてはどうか。

東資協との懇談会

[平成 26 年 9 月 29 日（月）午後 5 時～]

於）東資協会館 4 階会議室

出席者：東京都資源回収事業協同組合 19 名

東京都製紙原料協同組合 9 名

吉浦理事長 挨拶（東資協）

持ち去り問題に関東商組のG P Sを借りて取り組

んでいる。結果、問屋までは特定出来たが、その先が分からない。

組合員が現在 190 社で減少している。原因は廃業、経営者が亡くなる、事業の継承が出来ない等である。

古紙については消費税増税以降、発生が減少している。特に新聞が少ない。古紙の入札では価格が高く取引されている。今後の入札のあり方について東京協組を含めた関東の関係団体と力を合わせ取り組んでいきたい。



近藤理事長 挨拶（東京協組）

アベノミクスも 2 年目に入り消費税も上がり、円安、株高も進んでまいりました。景気回復と言われている中、まだまだ中小企業までは届いておりません、特に我々古紙の業界は発生の減少が進む中、増々厳しい状況に入ってきていると思います。

現在、抜き取り問題を始め、高値入札、品質等、多くの課題が山積しておりますが、ここへ来て行政回収から民間へという動きや、円安による国内の二重価格等新たな問題も出てきております。

本日はその辺の情報交換が出来れば有難いと思いますので宜しくお願い致します。又、本日東資協会館さんの玄関にテナント募集の張り紙がありました。吉浦理事長様から組合員の減少のお話もありましたが、現在の私ども組合と本当に良く似ております。後程の懇親会の時にでも更に一步進んだ話が出来れば有難いと思います。

古紙業界の現況（東京協組）

5. 古紙全般に関する現況「赤染直納部長」

古紙全般の市況は、消費税増税の影響で印刷情報用紙の生産が前年割れしている。特に印刷用紙ではチラシの前年割れが続いている。新聞用紙は、発行部数の減少や新聞販売店の統合などが進み、IT化の影響が徐々に出てきているように思われる。

段ボールの生産は、8月の天候の乱れで青果物の注文が少なくメーカーにより前年比でマイナスか横ばい状態である。飲料系の段ボールも低調に推移している。段ボール原紙は、製品の価格修正のための生産調整が続いている。古紙の発生は低調でメーカーの段ボール調達担当者は苦戦している。

輸出市況は8月中旬から回復してきており、輸出価格の内外格差が広がっている。輸出市況はなだらかに上昇しており問屋間の競争が激しくなっている。秋需に向けメーカーがどう対処してくるのか気になるところである。

6. 産業古紙の現況「上田直納副部長」

産業古紙の発生は落ちている状況。出版業界は消費税増税の影響が大きくマーケットは良くない。特更メーカーではマンガの売上が落ちているため良くない。

家庭紙メーカーはトイレット・ペーパーの製品価格が少し上がり、一時の赤字にはなっていない。家庭紙メーカーは価格の面で有利なミックス古紙を多く使っている。輸出が悪くなればミックス古紙が順調に入荷してくるが、輸出が好調だとミックス古紙が入りにくくなり価格も上昇する。家庭紙メーカーは、産業古紙の発生が悪く、仕入れに苦労している状況。

7. 集荷にかかわる現況「近藤（昌）副理事長」

古紙の発生が悪く、印刷・製本会社の廃業が続いている。小規模の印刷会社は仕事が回って来ない状態である。印刷・製本会社は集荷の古紙代金をあてにしているように思われる。現在は集荷帰りのトラックはスカスカ状態の日が多い。今後については古紙価格の安定を望んでいる。

資源回収業界の現況（東資協）

主力の集団回収では古紙の減少が目立っている。東京23区の前年対比ではマイナス1%程度の落ち込みであるが、世帯あたりの回収が減少している。他地域からの業者や異業種からの参入が増えており厳しい価格競争が続いている。東資協加盟の業者の多くが行政委託業務に依存している状態。回収業者は随意契約から入札への変更に戦々恐々している。

今後の課題の一つ目は集団回収化。二つ目は委託随意契約の維持。

今後の展望として、業界がより地域に根付いた活動が出来る組織に強化していかなければならないと思っている。回収業、問屋業にくくらず団結して行政、市民、都民にアピールしていきたい。

質疑応答

T S－東資協 T K－東京協組

T K－Q：東資協の組合員はピーク時に何名くらいだったのか？

T S－A：現在は190社。

10年前は270社～280社くらいあった。後継者がいなく廃業してしまう会社が多い。昔は組合に入る事により保健所関係の資格が取れたが、今は

規制がないので組合に入らなくても業務が出来てしまう。

海外視察研修報告

東京都製紙原料協同組合直納部

海外メーカー工場視察研修会レポート

山手支部 鈴木一徳

日時: 2014 年 9 月 20 日 (土) ~ 23 日 (火)

参加人数 15 名

はじめに

毎年実施している直納部海外メーカー工場視察研修会を 2014 年度も実施しました。古紙は国境の垣根を越えた国際商品であり、中国をはじめ大きな商流を長年かけて築いてきました。

2000 年には古紙輸出量は 372 千 t だったのが、2013 年は 4890 千 t と 13 倍になっております。ただし、その数量は、裾物の比率が圧倒的に高く、直納部としては上物の共同販売輸出を手掛けていることもあり、海外での需要などの調査対象は、上物古紙の海外での使用を進めることが使命となっています。

そのなかであって、台湾においては、古紙を使用した家庭紙への関心が非常に高く、また伝統的に日本品についての評価が高いこともあり、今回は正隆竹北工場を調査対象にすることを部として決定しました。

今年は年初の大雪や、天候不順による長雨など、気象条件がかなり厳しい年となっていますが、今回の視察も例外ではなく、当初の予定が大きく変わりました。

以下は視察の内容です。

視察 1 日目 9 月 20 日 (土)

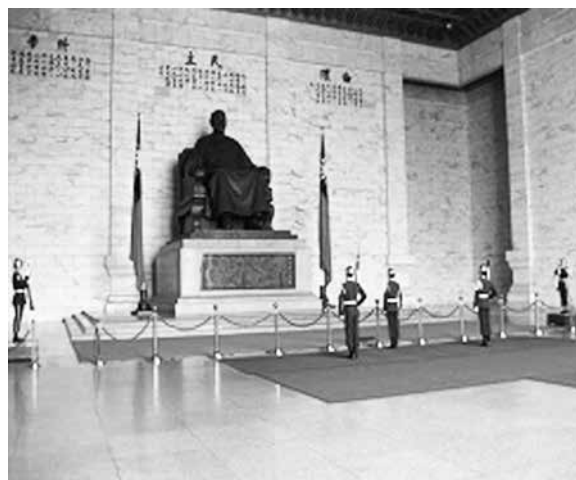
突如、出発 3 日前にフィリピン北部で発生した台風 16 号が視察日程期間中に台湾を直撃するという今まで前例のない前触れありの事件？に不安を抱えつつ、薄曇りの東京羽田国際空港に視察参加者 15 名が集合し、一路台湾台北国際空港へ向かいました。

到着当日は、台風の雰囲気などまったく感じない快晴で、気温も 35℃ 以上とのことで、ようやく暑さから解放され、朝晩が涼しく感じるようになった 9 月の東京から、真夏へ逆戻りの気候に、参加者も若いとはいえ (笑)、体にこたえる歓迎ならざる訪台となりました。

まずは、台湾の定番である鼎泰豊本店へと向かい、名物の小籠包をいただきながら、参加者の視察の無事を確認し合いました。

最初の視察は台北市内からです。

まずは中正紀念堂。ここは台湾初代総統の蒋介石を顕彰した建物で、1980 年の設立。衛兵の交代式を見学しました。一時期は、蒋介石を否定する時の政権の意向によって中止していましたが、現在は復活しています。平和な日本では、衛兵の整然とした姿は見かけませんが、中国大陆と対峙する台湾では普通の出来事としてとらえられているようです。



次に訪れたのは台北市内で最古の寺院である龍山寺です。台湾式参拝の仕方を実体験しました。住所、氏名、生年月日を心の中で唱え、と願うがかなうという説明を受け、参加者全員でそれぞれ祈りました。



夜は台湾料理をいただき、1日目は台風を気にしながら無事に終了しました。

そしてこの日は近づくことがありませんでしたが、台湾への台風上陸、その後の縦断は明日以降避けられないという現地の情報があり、不安な夜を過ごすこととなりました。

視察2日目 9月21日(日)

台風16号は台湾南部付近にあり、ゆっくりと北上しているというニュースを確認しましたが、台北には影響がありませんでした。思ったよりスピードが遅かったため、予定通りのスケジュールを実行することになりました。

この日は日曜日ということもあり、台北市内の視察組とゴルフ組とに分かれて台湾の休日を楽しめることになりました。

台北市内の視察は、まずは忠烈祠を訪れました。ここは日本という靖国神社であり、国共内戦で戦死した国民党の軍人などが祭られているため、中国大陆からの観光客はまったくいなく、衛兵の交代式など、静かな環境で(笑)見学することがで

きました。昨日の中正紀念堂と同様に軍人を間近に見ることは日本ではありませんので、とても荘厳な気持ちになりました。



忠烈祠を後にし、台北郊外へと足を延ばし、九份という観光地へ向かいました。

ここは、元々は9軒しか家がなかったところに、金が採掘され、一躍ゴールドラッシュとなった場所で、いまはその名残をとどめた夜市的感覚で、庶民や観光客が訪れる定番スポットとなり、映画「非情城市」や宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」の舞台になったところなんです。ここで台湾の休日を満喫し、昼食をはさみ故宮博物院へと向かいました。



現在の故宮は、中国大陆からの団体ツアー客にほぼ占拠されているといってもいいくらい、年間

200万人以上の中国人でごった返しています。以前はスピード観光1時間30分コースなるものがツアーではありましたが、いまは並ぶ時間が長く、1時間30分でもポイントとなる展示物すら見られないという状況になってしまいました。

中国人のマナーの悪さに辟易しながら、どうにか重要展示物はみることができました。

ゴルフ組は途中から台風の影響による強風にもかかわらず、83でまわった方もいたようで、ゴルフも観光もすばらしい台湾での休日になりました。

いよいよ台風が台北にも近づいてきたようで、16時くらいから雨が降り始め、夕食後は土砂降りのなかホテルへ戻るということで、2日目を終えました。

その後参加者幹部で打ち合わせを行い、台風接近による交通網の寸断、被害などが想定され、それにとまなう工場側の受け入れ態勢ならびに参加者の安全を考慮したうえで3日目に予定していた工場視察見学は中止とすることにしました。

視察3日目

台風16号は、台湾東部を上陸することなく海岸線に沿って北上し、東シナ海へと抜けました。昨夜は台北も大雨となりましたが、大きな被害が出ることはありませんでした。視察は安全を考えて前日に中止しましたので、この日も台北市内の視察を行うこととしました。

まず訪れたのは、台北101です。台湾を代表するランドマークで、2004年12月31日にオープンしました。高さは509.2mで当時は世界一の高さを誇りました。注目すべきはエレベーターで、日本の東芝の技術が結集された世界一のスピード（毎分1,010メートル（時速60.6キロメートル））を誇り、ギネスブックにも登録されています。

日本の高い技術がここでも活かされているというのは、大変誇らしく、素晴らしいことだと思いました。



このあとは迪化街へと足を運びました。こちらは問屋街といった感じで、伝統的な物産が多く売られていて、観光客の目を楽しませているところです。

こうして3日目は終わりましたが、天候も回復し、台風の被害が台北ではなかったということで、視察予定だった正隆竹北工場のアレンジメントをしていただいた、その関係会社である山發國際股份有限公司の本社へ、今回の視察断念のお詫びとご挨拶を兼ねたアポイントメントが明日9月23日（火）9：30に取れましたので、伺うことにしました。

視察4日目

9：30に山發國際股份有限公司本社がある、正隆本社へ向かいました。

組合を代表して、近藤勝理事長から、「今回台風の影響で見学ができませんでしたが、上物古紙の組合共同販売を手掛けていることもあり、次回はぜひ見学をさせていただきたい。」という趣旨でお詫びと今回の面会設営のお礼を申し述べました。また全国製紙原料商工組合連合会の栗原正雄理事長からも「東京の当組合のさらなる発展がで

きるための取引の強化をお願いしたい。古紙の市況は円安の影響もあり、日本で生産された板紙関係の製品が多く輸出に流れるという商流ができていて、国内での古紙タイト化の原因となっている。また日中間の貿易量の停滞、日本から中国への投資減退などにより、コンテナ等輸送力が大きく減ってきている。中国の景気も減速しており、輸出よりも国内での需要が今後も増えることが考えられる。その中でも日本との歴史的なつながりが長く、信頼関係で結ばれている御社との関係は今後も重要であり、さらなる発展をしていきたいとの話がありました。



出席されたのは、山發國際の周總經理、正隆の資材本部長、資材部長、担当者で、「山發日本經由で正隆への長年の古紙供給をしていただき、ありがとうございます。今回は工場見学ができませんでしたが、私自身も日本の古紙問屋さんを過去訪問したことがあります、再度機会があれば訪問させていただきたい。

J O C C はさらに 20,000 ～ 30,000 t は必要。家庭紙については、新たにマシンを増設する予定になっていますので、数量、品質ともどもよろしくをお願いしたい。」とのお話がありました。その後は市況交換など有意義な訪問となりました。



終了後、台北松山国際空港へと向かい、夕方東京羽田国際空港へ到着しました。

今回の視察は、9月の台風シーズンにあたり、最近の異常気象などにより、多少不安を抱えての視察となりました。残念ながら工場視察は断念しましたが、急遽のアポイントメントに快く応じていただいた正隆グループには、大変感謝申し上げます。我々も今回の恩義を忘れずに、正隆グループとの新たな歴史を作り上げていきたいと思っています。

参加されたみなさん、お疲れ様でした。

以上



第 61 回清風会ゴルフコンペ開催

広報部部長 清水弘允

清風会ゴルフコンペが、去る 10 月 8 日（水）茨城県のオールドオーチャードゴルフクラブにて開催されました。晴天で絶好のゴルフ日和の中、坂田秀一郎会長、近藤理事長をはじめ計 14 名が参加しました。

オールドオーチャードゴルフクラブは広々とした素晴らしいコースでしたが、ほとんどのホールに池が絡み、見かけは美しいが余り攻めると罠にはまる気の抜けないコースでした。

いつもの事ながら各組それぞれがファインプレーや珍プレーで悲喜こもごもでしたが、今回はカートに備え付けのカーナビで他の組のスコアをモニター出来た事もあり、全員同時プレーさながらの盛り上がりを見せたゴルフコンペとなりました。

成績は、幸運にも私がベスグロ優勝をさせていただきました。準優勝は近藤理事長、3 位マル浜鈴木紙業の鈴木社長、4 位起多邑の工藤社長、5 位和幸紙業の宮内社長、BBむさし野紙業の小森社長でした。

プレー後の表彰式では、充実した景品がそれぞれの入賞者に贈られ、ハンディ改正の発表など、いつものながらの賑やかな楽しい時間を過ごす事ができました。



清風会ゴルフコンペ

OLD ORCHARD GOLF CLUB



2014.10.08



青年部親睦ゴルフコンペ開催

青年部幹事長 工藤嗣人

10 月 15 日（水）青年部主催の懇親ゴルフコンペを開催しました。昨年同様の鶴カントリー倶楽部宇都宮コース、そして同じ 10 月、同じ時間で同じ東コーススタートとなりました。昨年同様に懸念していた台風も通り過ぎ、晴天の開催。

3 組・11 名の新ペリア方式で行いました。今回も実力の試されるセルフプレイのラウンド。台風の影響でバンカーのコンディションは、厳しい部分もありましたが、楽しくラウンドできたと思います。

表彰式になり、3 位に赤松商店・田中さん。準優勝には梨本・梨本さん。そして優勝は私が頂くことになってしまいました。賞品を提供してくれた起多邑・工藤さん、坂内商店・坂内さん、梨本・梨本さん、ありがとうございました。



組合員のメリット

全 体

1. 市況情報の入手
2. 組合員証明書の発行
3. 支部会の参加
4. 総会の参加
5. 新年会の参加
6. 他団体との懇談会の参加

7. 従業員表彰への参加
8. ゴルフコンペへの参加
9. 若手従業員の青年部加入

割引利用

1. 団体生命保険への割引加入
2. 団体傷害保険への割引加入
3. 自動車共済保険の割引加入
4. ガソリンの割引購入
5. 高速道路の割引利用、ポイント利用
6. プレス機のオイル交換の割引利用

全原連関係

1. 古紙再生資源化証明書の利用
2. 古紙商品化適格事業所の資格取得
3. 古紙リサイクルアドバイザーの資格取得
4. J-BRAND ラベルの購入

関係団体

1. 静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会の参加
2. 製本工組との懇談会参加
3. 東資協との懇談会参加
4. 紙器組合との懇談会参加
5. 古紙再生促進センター関係行事の参加
(古紙リサイクルセミナー他)

直納関係

1. 直納部委員会の参加
2. 共販輸出の参加
3. 海外研修の参加 (集荷部参加可能)
4. 忘年会・納涼会の参加

集荷関係

1. 集荷部委員会の参加
2. 新年会の参加

広報関係

1. 広報誌の配布 (各種情報の入手)
2. 広告の有料掲載 (中元・年始)

[共同購入]

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

昨年秋より実施しております共同購入事業のプレス機のオイル交換の時期がやってまいりました。組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

すでに実施した事業所では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。見積もりを取って比較して頂けると分かりますが、**1,000リッターのオイル交換で・約5万円近い差が出ております。**

又、日曜、祝日、朝早い時間等の作業も可能です。どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「**プレス機オイル交換申込書**」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。

交換時のレート (2ヶ月に1度変更されます) は、申込書の送付時にご連絡いたします。又、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

「都市近代化事業組合の事業について」

① ETCカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして新たに**首都高速が割引で利用出来る事になりました。**(ご利用の場合は新しいカード作成が必要です)ポイントが付く高速道路でポイントが溜まると、その**ポイント分が無料走行**で使えます。

② ガソリンカードのご利用」について ご存知ですか？

組合では、皆様のお仕事に少しでもお役にたてるよう色々な事業に取り組んでおります。

このところガソリン価格が高騰しております。

組合では、皆さまがお使いになっているトラックや乗用車のガソリン代を少しでも安く購入できる事業があります。

都市近代化事業組合が行っている事業を通じてガソリンを購入されますと・・・**全国平均と比べてハイオク・レギュラーガソリンが約3円ほど安く、特に軽油が約9円ほど安く購入できます。**

(その時の価格変動により大きく値動きがある事がありますが、あらかじめご了承ください)
専用のカードを作り、該当するスタンドで使用する
と自動的に割引料金でカード決済されます。

③ 自動車共済保険

現在、割引を受けている保険料から、さらに約20%ほどの割引きされた保険料となります。

④ カーリース事業

提携リース会社を利用する事により有利なリースが可能となります。

組合員であれば、どなたでもご利用できます。

プレス機のオイル交換、ETCカード、ガソリンカード、自動車共済保険、カーリース事業のいずれも、東京都製紙原料協同組合に加入されている組合員の皆さまの特権です。

ご希望、ご質問は組合事務局までご連絡ください。

連絡先： 東京都製紙原料協同組合

電 話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

支 部 便 り

支部長訪問

一昨年より各支部会に他の支部長が訪問する支部会訪問は、今回で1周半を経過しました。支部長訪問の目的は支部間のコミュニケーションを深め支部の活性化に役立てる事です。

今回の訪問先は足立支部の赤松支部長が近藤理事長、夏目専務理事、廣田青年部副部長と共に城南支部を訪問しました。

以下は訪問した支部長がアンケート形式で答えた感想です。

城南支部訪問

足立支部長 赤松源裕

訪問日：平成26年10月7日（火）

会 場：大崎第一地域センター区民集会場

参加人数：10名

①雰囲気：支部員どうしの交流が普段からあるような感じで良かった。

②会場はどんな感じ：良かった

③理事会の報告：あった。

④協議事項は：支部忘年会の日程と場所決め。

⑤懇親会での話題：支部員各社の現状報告があった点。組合の賦課金値上げの件。

⑥何か参考になる事はありませんか：支部会に多くの支部員が集まってきている点。

⑦ご自分の支部で実行したい事はありませんか：あった。支部会をなるべく公共施設で行う事。

⑧同行者の感想：会場は設備が整っており、支部員が大勢集まっていた。

⑨今回の訪問に参加してみて：良かった

⑩今後、この企画を続けたいと思いますか：思う

⑪今回の訪問で感じた事：支部長が支部員個々に丁寧意見を求めている事。どこの集荷の人も問屋の人も現状は大変だと思いましたが、城南支部の方は精神的に余裕を感じました。

山手支部研修旅行会

山手支部庶務 徳永裕司

残暑残る中、9月6日～7日にかけて熱海温泉へ研修旅行に行きました。山手支部は6名と少人数の参加でしたが、大変内容のある楽しい旅行会でした。

当日は、行の車中から美味しい食べ物や飲み物を頂きながら会話もはずみ、あっというまに目的地に着きました。古谷旅館では、自慢の露天風呂に入っ後、製紙原料組合のあり方、得意先の対応の仕方など様々な話をしました。



長井支部長の乾杯で夜の宴席が始まり、楽しい一夜を過ごす事ができました。

翌日は、熱海の商店街を散策しましたが、以前よりも観光客が多く賑やかに感じました。製紙原料組合や業界もこの町のように景気回復の兆しがあれば良いのと思いながら帰路に着きました。

♪ことわざミニ知識♪

「虻蜂 取らず」

虻（あぶ）と蜂（はち）の両方を捕まえようと欲張ったばかりに、どちらも捕れなかったと言う意味から、余り欲張るとかえって何一つ手に入れることが出来ない事のたとえ。

欲は動機として必要だが、「過ぎたるは及ばざるが如し」と言う事か。

支部スケジュール

千代田支部

支部会・忘年会 12月 8日（月）菜の家
支部会 1月は未定

中央支部

支部会 11月・12月は未定

文京支部

忘年会 12月8日（月）神楽坂「ルウロン」

台東支部

忘年会 11月28日（金）しゃぶしゃぶ
「かがやき」

荒川支部

支部会は未定

足立支部

忘年会 12月 6日（土）綾瀬

山手支部

忘年会 12月20日（土）鮎やなぎ

城南支部

忘年会 12月 6日（土）新橋亭

江墨支部

忘年会 12月20日(土) うさ美

城北支部

支部会 11月・12月は休会

◎第12回組合合同新年会

平成27年1月17日(土)

午後6時～

場所：上野・精養軒

＊当日の午後5時より臨時総会を開催する予定です。
詳しくは後日、案内状をお送りします。

◎直納部委員会及び忘年会

平成26年12月18日(木)

場所：東天紅・上野店 B1階「海燕亭」

午後5時～直納部委員会

午後5時30分～忘年会

◎組合事務局・年末年始休暇

平成26年12月27日(土)～平成27年1月4日(日)

組合会館テナント募集について

組合では現在、組合会館の2階のテナントを募集しております。詳細は下記のとおりです。

場所：台東区台東3-16-1 製紙原料会館2階

建物：鉄筋コンクリート造 4階建ての2階部

面積：約32.13㎡(9.72坪)

交通：日比谷線「仲御徒町」駅 徒歩2分

JR山手線「御徒町」駅 徒歩5分

賃料は合わせて周辺の相場価格に設定してあります。
お申込み、お問い合わせは組合事務局まで。

お知らせ**[12月会議・催事予定]**

12月1日(月) センター業務委員会 (pm2:15～)

古紙センター会議室

// 全原連役員会 (pm3:30)

古紙センター会議室

12月4日(木) 共販輸出検討委員会 (pm2:00～)

// 常任理事会 (pm2:30～)

理事会 (pm4:00～)

// 清風会 講演会 (pm5:00～)

忘年会 (pm6:00～) 上野・精養軒

12月6日(土) 「全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト2014」表彰式
(pm12:00～)

懇親会 (pm13:00～)

東京ガーデンパレス

12月8日(月) 文京支部 忘年会 (pm6:30～)

神楽坂チャイニーズテラス

「LouRon ルウロン」

近藤理事長、夏目専務理事

12月10日(水) 組合コンペ

(関東商組との親睦ゴルフ)

12月18日(木) 直納部忘年会

直納部委員会 (pm5:00～)

忘年会(pm5:30～) 東天紅・海燕亭

12月20日(土) 山手支部 忘年会 (pm7:00～)

「鮎やなぎ」

近藤理事長、夏目専務理事

12月22日(月) 関東地区委員会 (pm2:00～)

古紙センター会議室

12月27日(土)～1月4日(日)

事務局年末年始休暇

青年部からのお知らせ

印青連「印刷実験室」の開催!!

青年部が所属している印刷産業青年連絡協議会は、第7代茂木会長のもとに、今期のメインイベントとして「印刷実験室」を開催する運びとなりました。印青連と言えば、会社等を訪問して回る「移動サロン」、各団体の代表者が今後の印刷業界を語る「印青連サミット」、各会社の商品を持ち寄る展示会「印青連見本市」などを開催しました。今回のイベント「印刷実験室」は、発注者のために使ってきた印刷加工機を、私たちの好奇心を満たすためにだけに使ってみましょう!というのが今回のイベントです。テーマは「商売わすれて印刷実験しよーぜ」と題して、開催場所は「実験」や「博士」を連想させる科学技術館となっております。日程は2015年1月24日(土)誰でも参加無料!楽しいイベントとなっておりますので、ご家族お誘い合わせの上、是非お越しください。

印青連イベント:「印刷実験室」

日時: 2015年1月24日

場所: 科学技術館



【組織変更】

代表者変更

・千代田支部: (株) 庄司 代表者 庄司 吉秋

→ 新代表 庄司 紀昭 (代表取締役社長)

*前代表は相談役

【古紙価格】

【東資協の古紙4品の標準売値】

平成26年10月10日現在

新聞 8円～12円(横ばい)

雑誌 6円～10円(横ばい)

段ボール 8円～11円(横ばい)

色上(並) —

【訃報】

・城南支部: (有) 福島商店 (代表者 福島剛夫様) のご母 堂 福島勝巳 様 (享年76) が平成26年9月23日にご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

会議概要 [9月・10月]

9月度定例理事会

[平成26年9月4日(木)]

出席理事31名・監事1名 於) 組合会議室

近藤理事長挨拶

7月の理事会、清風会以来2か月ぶりの開催となりましたが、お忙しい中、ご出席を頂き有難うございます。この夏も昨年同様、大変な猛暑と西日本を襲った集中豪雨がありまして、特に広島での災害は80名を超える死者、行方不明者が出てしまいました。30年に一度の異常気象だと今朝のニュースで聞きましたが、本当に何が起こるか分からない世の中だと感じました。

経済の方も仮需反動が終わり夏場から再び景気回復という筋書きでしたが、今一つ分らない感が致します。紙の方も依然として電子化が進んでおりまして新聞、雑誌、チラシの減少に歯止めがかかっていない状況です。安倍新改造内閣の景気対策に期待したいところです。

今年もあと 4 か月、あっという間に終わってしまいうそです。直納部海外研修会を始め東資協さんや家庭紙メーカーさんとの会合、そして、組合活性化の為の各事業部の仕事等、大変忙しくなるとは思います、引き続きご協力を頂きます様お願い申し上げます。本日は宜しくお願ひ致します。

〔各部報告〕

〔総務部〕

総務部報告の中でテナント賃貸収入減の報告と対策を協議した。

テナント契約更新: 1 件目 会館 3 階 (株) 悠和
平成 26 年 5 月 31 日 賃貸借更新

賃借料現状 108,000 円(税込)で更新。

2 件目 会館 1 階 サンプリント(株) 平成 26 年 7 月 23 日 賃貸借更新 賃借料が、大幅減額での更新となる。理由は、2 軒先に低賃貸の物件が出て、そこに転居を希望された。組合事務局で引き止め交渉をして次の更新金額となった。

会館 1 階 サンプリント(株) 賃貸借更新で大幅な減額が発生したため、組合収益補充対策について検討。2 階テナント募集も 2 年 8 ヶ月が経過したが、依然として賃貸契約が決まらないため補充案として賦課金の値上げを提案した。

2 年前より年間 1,200,000 円の収益が不足していた折おり、現在までは支出を大幅に抑えて何とか持ちこたえていた。

しかし、更に年間 1,320,000 円の家賃減が発生し組合費が不足する事態となってしまった。補充金額は概算で約年間 2,520,000 円が必要となる。

賦課金の案としては、現在の A～D のランクにもう 1 ランクを加え、各ランクの賦課金額を引き上げる内容です。

理事会としての賛同を得たが、新案の具体的な調整や支部員への説明、臨時総会の開催等の詳細に

ついては 10 月 3 日(金)の理事会で再協議し、正式に議決を取る事で閉会した。

〔直納部〕

共販輸出は 3 社による入札があった。結果は日本紙パルプ商事(株)が国内より高値で落札した。仕向地は中国で業者の報告では「先月に続き中国メーカーの古紙在庫にはバラつきはあるものの、需要は少なく生産も下降ぎみ」との事。また他社のコメントでは「製品需要が依然、低迷しているため、弱含みで推移している。米国古紙も下落基調で日本品もつれ安となっている」

尚、品目別報告は時間の関係で割愛しました。

添付資料として直納部長の「古紙の市況」(広報誌 9 月号掲載予定の原稿)と齋藤段ボール委員長の「段ボールの市況報告」を添付しました。

〔品目別〕

〔段ボール〕 〔新聞、雑誌〕 〔オフィス系〕 〔返本関係〕 *時間の関係で報告を割愛

同じく〔集荷部〕 〔広報部〕 〔事業部〕 〔青年部〕も報告を割愛

〔近代化推進委員会〕

経営革新委員会(平成 26 年度第 2 回)会議報告は議事録を資料として配布。

〔その他、報告事項〕

平成 26 年 7 月度・8 月度古紙品質トラブル報告を資料として配布。

〔協議事項〕

・すそ物の共販輸出の件は、今回も時間が取れなかった為、10 月の常任理事会で検討を進めていく。

・脱退者について 荒川支部:(有) 大口商店
(代表 大口義仁) 廃業の為 平成 26 年 7 月 31 日付脱退

・・・原案通り承認

古紙センター関東地区委員会

[平成26年9月26日(金)] pm2:00～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 14/8月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

「関東商組32社実績」

[新聞]	仕入	565,953(95.1%)
	出荷	58,571(96.7%)
	在庫	8,156(13.9%)
[雑誌]	仕入	45,649(94.4%)
	出荷	47,031(97.8%)
	在庫	7,636(16.2%)
[段ボール]	仕入	124,977(101.8%)
	出荷	125,889(102.5%)
	在庫	11,354(9.0%)

「関東・静岡実績」

[新聞]	入荷	200,583(96.7%)
	消費	219,239(100.6%)
	在庫	132,172(60.3%)
[雑誌]	入荷	99,453(93.7%)
	消費	97,853(86.2%)
	在庫	47,577(48.6%)
[段ボール]	入荷	274,234(86.9%)
	消費	274,811(103.1%)
	在庫	95,517(34.8%)

「業者側コメント」

[新聞・雑誌・段ボール]

発生はダンボールが若干の増加、雑誌は減少し、新聞は大きく減少。新聞、雑誌は5ヶ月連続で減少している。9月の発生予測は、段ボールが横ばい、新聞・雑誌は若干の増加。前年比では3品とも減少の見込み。

[上物古紙]

上物古紙の9月の発生は若干、増加したが大きな変化はない。需給はオフィス系、機密系が減少し

ており古紙の引き合いは強い。家庭紙は7月のトレット・ペーパーの減産により8月の生産は増加。輸出は韓国、ベトナム向けが増えている。東京協組43社の上物古紙統計では家庭紙向け、DIP向けともに前月比と前年比を大幅に下回っている。特に家庭紙向けの在庫はリーマンショック前の数字を下回っており最低の数字となっている。今後の安定供給に対し不安視される。

「メーカー側コメント」

雑誌の8月の発注は前月比で横ばい。入荷は悪く未納が10%～15%あり在庫がたまらない。新聞の8月の発注も前月比で横ばい。9月は回復している模様。

段ボールの生産は7月横ばい。8月～9月は、やや悪い。今年は天候不良による影響で飲料関係が良くない。古紙は雑誌から段ボールへの置き換えが出ている。

9月度臨時常任理事会

[平成26年9月26日(金)] pm4:00～

出席常任理事16名 於) 組合会議室

9月理事会の協議結果を受け賦課金値上げについて具体的な内容を協議した。

1. 値上げに伴い、脱退者の予測分を上乗せする必要がある。
2. 賦課金値上げについて各支部より報告を聞いた。
反対する組合員は多い。詳しい説明がほしい。・・・理事長等の支部訪問
支部によっては理解してくれた支部もあった。
3. 上位のランクを増やす。Eランク、Fランク
4. C、Dランクをまとめてしまう。

*方向性・・・10月の理事会までに常任理事より具体策を提案してもらい、協議して最終決定したい。

古紙センター業務委員会

[平成26年10月1日(水)] pm2:15～
於) 古紙センター会議室

- [1] J-BRANDの進捗状況
 - [2] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(中部地区委員会、中四国地区委員会推薦)
 - [3] 紙リサイクル団体への表彰状の交付
 - [4] 第3回日中古紙セミナー募集について
 - [5] 古紙の需要・市況動向について
- ＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連 平成26年度 第4回理事会報告

平成26年10月1日(水) 15:30～17:00
於) 古紙再生促進センター

理事・監事64名:出席65名
(内、委任出席33名)欠席0名

I 主要議題

1. 入札実施団体への対応

各自治体あて依頼文について了承された。(依頼文は全原連及び各地域組合の理事長印を押印要す)

依頼文については各地域組合が訪問先自治体に持参または、事務局より送付

(訪問結果は別志「入札自治体訪問記録表」を全原連事務局へメールかFAXにて送付する)

2. J-BRAND表示ラベルの進捗状況

近畿以西は貼付率が低い。近畿、中四国、九州。各地区委員会に協力依頼済み(9月末現在)その他の地域についても貼付率30%と低い。貼付率向上に引き続きご協力をお願いしたい。

価格優位性の確保等の経済効果が期待できる。

3. 古紙リサイクルアドバイザー及び古紙商品化適格事業所認定申請 9月分上程 承認

・適格事業所(2社 2事業所)新潟ブロック

4. 安全DVDの普及状況

626セット販売

安全作業の推進、新入社員教育に活用してほしい。

II 各委員会活動報告

・経営革新委員会・J-BRAND今年度内全国実施予定

・需給委員会・・・来年2月か3月インドネシアの視察を予定

・IT推進委員会・・・10月16日に山形でIT推進委員会を開催予定

・渉外広報委員会・・・年内に委員会の開催予定

III その他報告事項

1. 業務委員会(10月1日開催)

2. 古紙持ち去り問題意見交換会(9月5日開催)

3. 11月19日 星陵会館 第3回日中古紙セミナー開催

10月度定例理事会

[平成26年10月3日(金)]

出席理事24名・監事1名 於) 組合会議室

近藤理事長挨拶

秋も深まり紅葉のシーズンとなりましたが、紅葉狩りに出かけた御嶽山では死者40名を超す大変な噴火が起こってしまいました。異常気象による集中豪雨などの天災が大変多くなっている中、本当に大地震も起こるかも知れません。普段から避難等の事を真剣に考えておく必要があるのではないかと思います。

組合活動としては先月、直納部の海外研修会に15名の参加を頂き、又、月末には東資協さんと年に一度の懇談会がありました。東資協さんも組

合員数の減少に加え 2 階のテナントが空いていて募集中でありました。私達と同じ悩みを持っておられたことに本当に驚きました。

本日は先月から検討を始めました賦課金の値上げ問題について、先月の理事会以降、2 回の常任理事会を開催し検討を重ねて参りましたので、慎重審議を宜しくお願い致します。又、市況の方も 8 月末の上物古紙在庫が今までで最低の在庫量となっております。直納部の市況報告も宜しくお願い致します。

今年もあと 3 か月です。今月は製本工組さんとの古紙関係協議会、来月は家庭紙メーカーとの懇談会と続きます。引き続きご協力を宜しくお願い申し上げます。本日は宜しくお願い致します。

【各部報告】

【総務部】

後程、協議事項の中で賦課金の値上げについて協議する。

【直納部】

共販輸出は 3 社による入札があった。結果は(株)松本光春商店が国内より高値で落札した。仕向地は中国で業者の報告では「円安効果で引き合いはますますの状態」との事。また他社のコメントでは「国慶節を挟み中国メーカーの需要は依然少なく生産は下降ぎみ。古紙在庫にはバラつきがあるものの、若干、少なめ。」又、「中国では製品需要が低迷、古紙価格は弱含みで推移している。国慶節後の需要に回復の見込みはなく、今後も輸出価格は弱含みで推移すると予想する」との事。

市況全般は、関東商組の共販輸出価格も上昇しており、需給は穏やかに強含んでいくと思われる。

【品目別】

【段ボール】 発生は 8 月の天候不順の影響を受け良くない。メーカーは秋需に入り古紙を積極的に購入しており国内需要は高い。メーカーの中には

プレミアム価格が出ている所もあり在庫も減少している。中国は国内の回収古紙を多く使用している。国慶節後の中国への輸出価格は下がるのではないと思われる。

【新聞、雑誌】 新聞は、発行部数減少に加え購読数も減少している。古紙の発生は減少しておりプレミアム価格が出ている。国内メーカーの在庫が少なく古紙の購入意欲が強まる見込み。

雑誌の発生も低迷。メーカー中ではプレミアム価格が出ている所もあり、年末までタイトに推移すると思われる。

【家庭紙】 家庭紙は製品の売れ行きが良くない。古紙の発生が少なく在庫が少なくなっている。ミックス古紙は輸出に出ていく傾向にありメーカーの古紙調達の見通しは厳しい。

【オフィス系】 発生は良くない。機密古紙は過当競争になっている。

【返本関係】 出版関係では取次店がコンビニへの雑誌等の配本を減少している。返本数量は前年比で 15 % 近い落ち込みとなっている。

【集荷部】

とにかく仕事が少ない状態で、一部の製本会社では昼間から休む所も出ている。相変わらず発生が少なく厳しい状況である。

【広報部】

先月末に広報誌 9 月号が届いたと思う。10 月 9 日に広報誌 11 月号の準備のため広報委員会を開催する。11 月号は原稿となる材料の少ない時期なので、少しでも多くの原稿の協力をお願いしたい。

【事業部】

12 月の清風会講演会の講師の手配をしたい。候補として、労務問題についての講師を上田総務部長より西川会計に依頼する予定である。

【青年部】

10 月 15 日に幹事会を含むゴルフコンペを鶴カ

ントリー倶楽部で開催する。11月11日に幹事会を開催する予定。

[近代化推進委員会]

- ・経営革新委員会：11月10日に四国高知で委員会を開催する。
- ・IT推進委員会：10月16日に山形国際ホテルで委員会を開催する。

[その他、報告事項]

- ・平成26年9月度古紙品質トラブル報告を資料として配布。
- ・日中古紙セミナーの参加者募集 11月19日(水)(pm1:00～) 星陵会館 定員250名 申し込みは東京協組に10月10日まで

「協議事項」

- ・賦課金の改定について
9月の理事会に提出した案で、指摘のあった部分を修正し10月の理事会で提出した。内容は・・・

Aランク：3,500円、Bランク：5,500円、
Cランク：7,500円、Dランク：10,000円、
Eランク：12,000円

尚、直納（直納部、関東商組、他直納業）は、今までA・Bランクだった組合員はCランク（1名～10名）、Cランクだった組合員はDランク（11名～20名）、Dランクだった組合員はEランク（21名以上）に移行する。

従業員数によるランクは、集荷は今まで通り。次回の理事会で支部ごとの最新ランクリストを作成するので、それまでに支部員のランク調整を支部長が行う事。

同時に各支部を理事長が廻り説明にあたる。賦課金の改定には総会の決議が必要なので、臨時総会を開催する予定。日程は新年会当日の1月17日又は2月～3月までに実施する。以上の内容で10月理事会の承認を得た。

古紙センター関東地区委員会

[平成26年10月21日(火)] pm2:00～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 14/9月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組32社実績]

[新 聞]	仕入	59,948(99.9%)
	出荷	58,803(99.1%)
	在庫	9,301(15.8%)
[雑 誌]	仕入	47,914(100.1%)
	出荷	46,976(98.6%)
	在庫	8,574(18.3%)
[段ボール]	仕入	128,187(104.4%)
	出荷	126,848(104.4%)
	在庫	12,693(10.0%)

[関東・静岡実績]

[新 聞]	入荷	211,062(109.9%)
	消費	201,578(100.8%)
	在庫	142,683(70.8%)
[雑 誌]	入荷	102,998(97.2%)
	消費	107,180(91.8%)
	在庫	43,395(40.5%)
[段ボール]	入荷	295,832(98.8%)
	消費	300,079(97.2%)
	在庫	91,270(30.4%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

9月の発生は3品とも横ばい。輸出価格は横ばいから若干、上がってきている。新聞はページ数の減少や、折り込み広告の減少が目立つ。

[上物古紙]

上物古紙は、10月は発生期だが前年同月比では

減少している。商業印刷類は毎年 5 % 減少しており、カレンダーの受注が遅れている。機密古紙の発生は少なく、上物古紙は家庭紙メーカー、洋紙メーカーからの引き合いが強い。東京協組 4 3 社の上物古紙在庫統計では家庭紙向け、D I P 向けとも 8 月よりも回復はしたが、依然、低調な状態が続いている。

[メーカー側コメント]

段ボールの 8 月の生産は、若干のマイナス。気候変動の影響で飲料関係や青果物関係が良くなかった。9 月に入り横ばいから若干のプラスになっている。入荷は、やや未納ぎみでメーカー在庫は低レベルで推移している。10 月はメーカーにより減産する所がある。段ボール古紙の在庫は低位で推移している。

新聞の 9 月の国内出荷は減少しており 6 ヶ月連続の減少となっている。印刷情報用紙が苦戦している。

メーカー古紙では新聞・雑誌の 9 月発注は横ばいで、入荷は未納があり悪い状態。10 月の発注は雑誌が横ばいで新聞が微減。雑誌古紙は段ボール用への振り替えが出てきている。

古紙センター業務委員会

[平成 26 年 10 月 29 日 (水)] pm2:15 ~
於) 古紙センター会議室

- [1] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(中四国地区委員会推選)
- [2] 平成 26 年度 10 月 ~ 平成 27 年 3 月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画
- [3] 古紙の需要・市況動向についてはページ数の関係で割愛させていただきます。

表紙の言葉

忠烈祠 (ツォンリエツウ)

約 33 万人の軍人の英霊が祭られている祭礼場。
英霊と建物を守る衛兵の交代式は圧巻です。



広報誌 表紙写真募集の件

広 報 部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、写真の利用ができなくなり、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募しております。

下記の要領で、奮って写真をご応募ください。

お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題 材 ：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東 3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

E - mail : info@kosi-tokyo.or.jp

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

編集後記

広報部副部長 高橋宏明

今年もあと 1 ヶ月と少しとなりました。年々一年間があつという間に（年のせいかな）感じます。また、今年の後半は自然災害が多かったとおもいます。8 月には、西日本に豪雨が襲い特に広島では土砂災害が発生し被害があり、9 月には、長野県の御嶽山が噴火するなどし、10 月には、2 週続けて週末に台風が（過去最大級クラス）日本列島を襲うなど甚大な被害が多くありました。今年もあと少しなのでこれ以上何もないことを願っています。

さて、12 月は大掃除などもあり片づけた品物等が出され年末にかけて徐々に量も増えて忙しくなって来ると思います。でも昔なら、年末 2 週刊位は忙しかったのに、今では忙しいのは 4 日間位で終わってしまい寂しいというかあの年末の慌ただしさがたまに懐かしく（自分だけ？）思います。その他に、12 月といえば「忘年会」も多くなってくると季節だと思えます。皆様も忘年会は大事な「お客様」との「コミュニケーション」をとれるお仕事だと思いますが、お酒の飲みすぎには（特に自分）注意しましょう。

これが今年最後の広報です。来年 1 月 17 日（土）上野・精養軒において「合同新年会」があります。組合員皆様が多数ご参加いただきますようお願いいたします。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年 11 月号より 2 年間に渡り、ご協力頂きました企業・団体に対し 1 回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載ページや順番は、おまかせ頂きますのであらかじめご了承願います。（広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします）

今回は、古紙業界で使われている機材、梱包用品、備品、車両等でご協力いただいている会社を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1 月号、3 月号、6 月号、9 月号、11 月号の年 5 回発行しております。

掲載と同じ 2 分の 1 ページの広告を掲載した場合
年 1 回の掲載：14,000 円

年 2 回の掲載：26,000 円（13,000 円×2 回）

年 3 回の掲載：36,000 円（12,000 円×3 回）

年 4 回の掲載：44,000 円（11,000 円×4 回）

年 5 回の掲載：50,000 円（10,000 円×5 回）

掲載ページにつきましては広告数によりませんが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

業界屈指の実績を誇る

KAWAGUCHI



オートマチックバレー

小型機械～大型機械各種



川口紙工機械株式会社

本社・工場 〒332-0023 川口市飯塚1丁目4番36号 電話 川口(048) 252-3448-9 番
 第二工場 〒332-0001 川口市朝日4丁目1番26号 電話 川口(048) 222-3746 番
 大阪代理店 〒562-0015 大阪府箕面市稲1-7-14 (坂口機械) 電話 (0727) 23-2744 番
 URL : k-sikou.co.jp e-mail : beler@k-sikou.co.jp

**重くて硬いベールで静音・エコな
都市型ハイブリッドバレーの誕生です!**

HYBRID BALER

ハイブリッド ベーリングシステム

**新
製品**



特許申請中

HB(ハイブリッドバレー)20・主動力150馬力

HB(ハイブリッドバレー)15・主動力100馬力

攪拌機を持たない構造を実現

攪拌機をなくし、静音で都市部への設置を可能にしました

コスト削減を実現

圧縮と切断工程を分割10%以上電気代と番線代を削減

密度が高く硬いベールを実現

重くて硬いベールで輸送コスト10%以上を削減(当社比)

tam 株式会社 東京自働機械製作所

本 社 東京都千代田区岩本町3-10-7(東自機ビル) TEL 03-3866-7188
 大 阪 大阪市西区阿波座1-15-15(第一協業ビル) TEL 06-6543-2131

詳しくはホームページで <http://www.tam-tokyo.co.jp/>

コートーは 信頼、アフターサービスで実績を重ねます



- ★使用に合わせた積載台
 - ・埋込式 ・地上式 ・極薄型
- ★操作性を重視した各種指示計
 - ・標準計量 ・多種計量
- ★用途に合わせた出力
 - ・PC処理 ・マニフェスト発行

営業品目

1. トラックスケール
2. 台はかり
3. 吊りはかり
4. ホッパースケール
5. 関連機器
6. 各機器保守 点検、検査、修理、オーバーホール



有限会社 コートー衡器

千葉県四街道市鹿放ヶ丘141番地1

TEL 043(304)2561

FAX 043(304)2562

e-mail: kohtohkouki@cronos.ocn.ne.jp

ShinMaywa

塵芥車 計量システムシリーズ

収集先ごとの個別重量を管理し、
収集運搬の業務を効率化します。

いつ なにを どれだけ
素早く、正確に、自動読み取り。

選べる計量システム

- 自重計システム
 - バー式ロードセル仕様
 - ピン式ロードセル仕様
- 簡易計量システム

収集先ごとに自動計量できる
その場でレシートをプリントアウトできる
パソコンで収集情報を管理・活用できる



▲自重計システム・ピン式ロードセル仕様

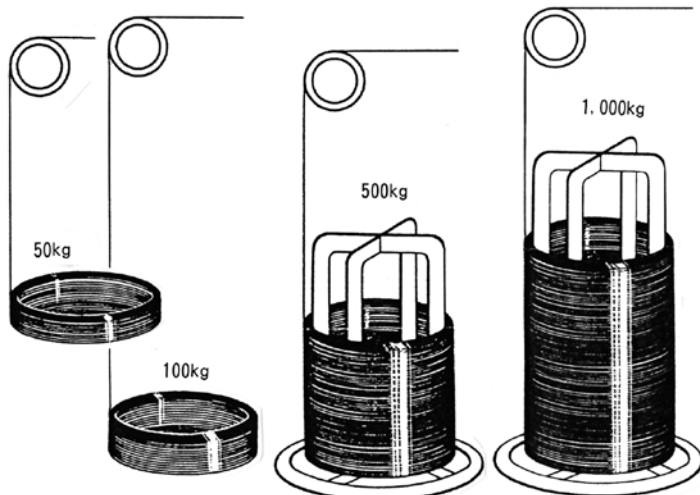
新明和工業株式会社
<http://www.shinmaywa.co.jp>

特装車事業部 営業本部 東京営業部
〒110-8620 東京都台東区東上野5-16-5
☎(03)3842-6120 FAX(03)3842-6128

神奈川営業所 〒230-0003 横浜市鶴見区房手3-2-43 ☎(045)572-3412
多摩営業所 〒190-0012 東京都立川市曙町2-34-13 ☎(042)526-3731
千葉営業所 〒260-0824 千葉市中央区浜野町990-1 ☎(043)264-7961

ベアラ番線

ベアラマシン専用の番線



重量/kg サイズ	1 巻	1 巻	1 巻	1 巻
# 12 2.6 ㍉	50	100	500	1,000
# 10 3.2 ㍉	50	100	500	1,000
# 8 4.0 ㍉	50	100	500	1,000

— 合理化への三要素 —

- 高品質
- 製品の均一化
- 経済的効果
- 全国各地即納

坂野興業株式会社

本 社 〒152 東京都目黒区柿ノ木坂1-2-7
 営 業 所 ☎(03) 3718-7311
 目黒営業所 FAX(03) 3724-8170
 工 〒152 東京都目黒区碑文谷4-15-18
 ☎(03) 3712-2530
 浦安営業所 〒272-01 千葉県浦安市鉄鋼通り1-3-5
 庫 ☎(0473) 54-6531
 静岡営業所 FAX(0473) 51-5201
 工 〒425 静岡県焼津市中根690
 ☎(05462) 4-1101
 FAX(05462) 4-6704

二十一世紀の環境を守る。

信頼のパートナー。

古紙用ベアラ番線。



キャリアー枠巻



コイル巻

豊かな環境を
ワンダフル21世紀



- ・ 最良の品質
- ・ 豊富な在庫
- ・ 万全なサービス

株式会社 **櫻 井**

<http://www.kk-sakurai.com/>

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-13-12

TEL 03-3803-3511

FAX 03-3807-8153

重量/kg サイズ	コイル 1 巻	コイル 1 巻	キャリアー 1 枠	キャリアー 1 枠
# 12 2.6 ㍉	50	100	500	1,000
# 10 3.2 ㍉	50	100	500	1,000
# 8 4.0 ㍉	50	100	500	1,000

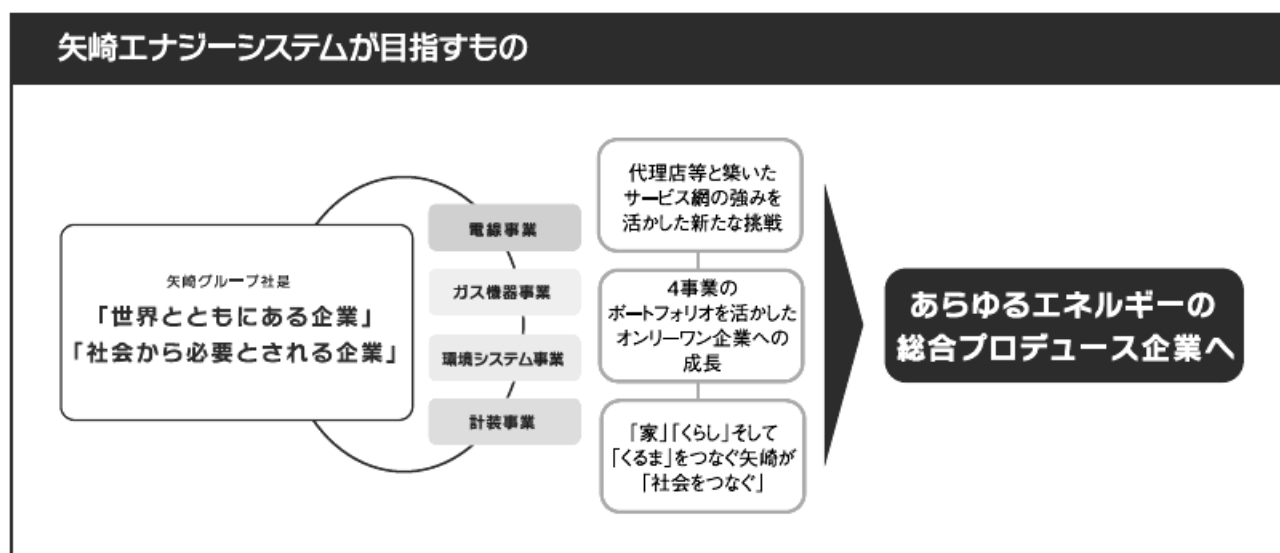
矢崎エナジーシステム株式会社

ごあいさつ

矢崎エナジーシステム株式会社は矢崎グループの電線、ガス機器、環境システム、計装の4つの事業を統合し、2012年6月に設立されました。

それぞれの事業の持つ強みを活かし、シナジー効果を発揮するとともに、「脱コモディティ化」「YAZAKI への原点回帰」のローガンのもと、生販開が一体となり、内外の事業拡大および新事業の創出にチャレンジしていきます。

代表者	代表取締役社長 矢崎 航
本社所在地	〒108-8333 東京都港区三田1-4-28
資本金	3億1千万円
従業員数	2,035人
設立年月日	昭和38年8月21日
決算日	6月20日



また、弊社計装事業部では「安心」「安全」「効率」「環境」の実現のためタコグラフやドライブレコーダー、そして貴組合機関紙へ広告掲載させて頂いております**車載式重量計 LI**により、クルマに関わる全てのお客様へ、東京都製紙原料協同組合の組合員様へより良い提案をしていきたいと思ひます。



その他にも電線、ガス機器、空調機器や太陽熱利用機器を取り扱っておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

製品紹介：<http://www.yazaki-group.com/product/>

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、昨年より組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ2年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。6月号より、その中の1社である**矢崎エナジーシステム(株)**様より年間掲載(有料)のお申し込みを頂きました。有難うございました。

ご協力頂きました**矢崎エナジーシステム(株)**様には、サービスの一環として企業紹介を含めた宣伝記事を掲載させて頂きました。尚、今回の下記広告は、2年に1回の無料掲載となっております。どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



お使いの車両が計量器付車両に変わります

車載式重量計LI

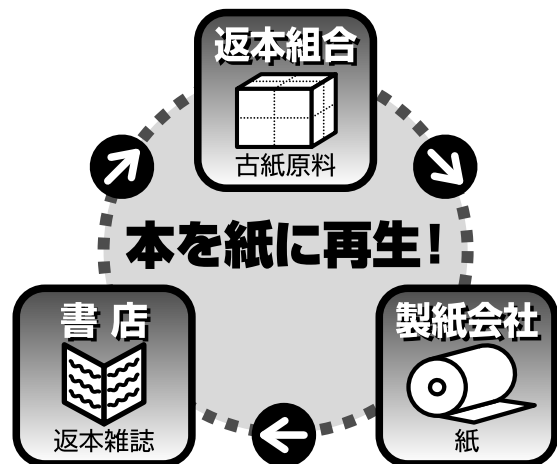


- ①既存車、新車を問わずに取付可能！
- ②最大積載量、車高が変わらない！
- ③モニター運用で購入前に確認出来る！

矢崎エナジーシステム株式会社 LI推進部
TEL : 0537-24-9322 FAX : 0537-24-9332

〒436-0090 静岡県掛川市光陽210
<http://li.yazaki-group.com/>

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



東京返本加工協同組合
Tokyo Overissued Magazine Processing Cooperative

理事長 工藤裕樹

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

【HP】 <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスケール

(台貫)

四大特徴
正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞



株式会社 田中衡機工業所

本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

営業品目

- ① 裁落用麻袋 (八手大袋)
" " (六手中袋)
- ② " PP (新袋)
" " (再生袋)
- ③ バンインダー用布袋 (新袋)
" " (再生袋)
- ④ 1 屯 バッグ (新袋)

その他御注文に応じます
気軽に御相談下さい。

司麻袋工業株式会社

本社 東京都足立区中央本町1-7-16
TEL (3849) 2968 (代表)
ハシクのフクロヤ

(株)ファクト 不動産部

賃貸・仲介・売買
住宅・店舗・工場・投資物件等
売りたい、買いたい、貸したい
借りたいのご相談は
03-5858-2103まで
お気軽にご相談
下さい。

株式会社ファクト
fact.co.,ltd
〒136-0072
東京都江東区大島7-23-10
丹羽ビル1階
fudousan
@fact-group.co.jp

(株)ファクト リフォーム部

内装・外装リフォーム工事
住宅・店舗・工事等
外部工事
防水・各種塗装・タイル洗浄
屋根葺替・外装補強・改装
エクステリア・塗り床
内部工事
店舗改装・浴室改装
キッチン改装・トイレ
改装 など
ご相談は
03-5858-2103

(株)ファクト メモリアル部

葬造メモリアル・ファクト
～これからの葬送を創造する～
海洋散骨・和型・洋型仏壇仏具販売
遺骨ダイヤモンド・葬儀コンサルティング
ご相談は 03-3682-3714まで

ベラー番線

最良の品質・防錆OK

ートラブル、ロスが少ないー

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170
浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201
静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704